



2025-2026
国際ロータリーテーマ

よいことのために
手を取りあおう



フランチェスコ・アレッツォ



諫早西RC
ホームページ



Facebook



諫早西RC
掲示板



2025-2026年度 諫早西ロータリークラブテーマ

『ロータリアンとしての品格と誇りを持とう』

諫早西ロータリークラブ会長 吉田 健一郎

第1898例会 2026年 3 月 11 日例会記録 NO.30 天候 晴れ

【本日】会員数 41名 出席 33名 欠席 6名 出席扱い(急病) 0名 免除 2名 出席率 84.62%
【2/25】会員数 41名 出席 35名 欠席 4名 (MU 5名) 免除 2名 出席率 89.75%

来訪者



【卓話者】

第2740地区 社会奉仕委員長

高比良 耕一様 (佐世保東南ロータリークラブ会長)

会長の時間

今日は3月11日です。2011年の東日本大震災から、もう15年が経ちました。時間というのは早いもので、「もうそんなに経ったのか」と思う一方、あの日の映像を見ると、ついこの前のことのようにも感じます。

こういう日によく思うのですが、人は忘れる能力と思い出す能力の両方を持っているのだと。実は、最近よく「忘れる能力」ばかり発揮しておりまして…。朝、眼鏡を探して家中を歩き回った結果、ちゃんとかけていました。妻に言われました。「それは能力ではなくて、ただの年よ」と。

しかし冗談はさておき、震災のような出来事については忘れるのではなく、時々思い出して、今を考える事が大切なのだと思います。当市においても、諫早大水害がありました。『災害は忘れた頃にやってくる』と言われていました。防災への心構えもしておきましょう。

ロータリーの精神である『奉仕』も、日常のちょっとした助け合いから始まるのではないのでしょうか。困っている人に声をかける。地域に目を向ける。そして、できる範囲で手を差し伸べる。そういう小さな行動の積み重ねが、



吉田 健一郎 会長

会長/吉田 健一郎 幹事/友永 俊介 創立日/昭和60年2月20日 認証日/昭和60年3月5日
例会場/平安閣 諫早サンプリエール(毎週水曜日) 〒854-0053 諫早市小川町71-1 TEL (0957) 24-3907
事務局/諫早商工会議所内 〒854-0016 諫早市高城町5番10号 TEL (0957) 22-3323
会報委員/辻 保行・久保 泰正・古賀 秀次・大町 誠
HP/<https://isahaya-west.com> E-mail/info@isahaya-west.com

もしもの時に大きな力になるのだと思います。

今日は3月11日。少しだけ、あの日を思い出し、今、自分たちにできる事を考える一日にできたらと思います。最後に、私の課題ですが、まずは眼鏡を探す前に、顔を触ることから始めたいと思います。

幹事報告

【例会休会】

※諫早北ロータリークラブより

①日時：令和8年4月2日(木)

※3月28日(土) 55周年記念式典のため

②日時：令和8年4月30日(木)

※定款第7条第1節により

【お知らせ】

※ガバナーエレクト事務所より

「2026-27年度会長エレクト・次期幹事

ラーニングセミナー開催について(ご案内)」

日時：令和8年4月19日(日)

登録受付12:00 点鐘13:00

懇親会17:30

場所：長崎サンプリエール

(長崎市元船町2番4号 TEL:095-822-3390)

出席者：次年度クラブ会長・幹事

登録料：一人当たり12,000円

出欠締：3月31日(火)

※太良嶽山金泉寺より

「春の大祭のご案内」

日時：令和8年3月28日(土) 午前10時より

場所：太良嶽山金泉寺 本堂

※諫早商工会議所より

①「新就職者研修会・激励会に対する協賛のお願いについて」

協賛金：20,000円

②「新就職者激励会のご案内について」

日時：和8年3月27日(金) 15:30~16:00

場所：ホテルグランドパレス諫早

委員会報告



青少年奉仕委員会
山本 健志 奉仕プロジェクト委員長



社会奉仕委員会
木村 隆二 委員長



ロータリー情報委員会
森 由有 副委員長

😊 スマイルボックス 😊

吉田健一郎君：高比良耕一様、本日の御来訪ありがとうございます。卓話の方も宜しく願います。

野中 英己君：高比良社会奉仕委員長、ようこそ諫早西ロータリークラブへ。本日の卓話宜しく願います。

今川 英樹君：高比良耕一様、ようこそ諫早西ロータリークラブへ。本日は宜しく願います。

御厨 善光君：高比良社会奉仕委員長、いらっしやいませ。先日のI.M出席者の皆様、お疲れ様でした。諫早ロータリークラブの世代交代を強く感じましたね!!

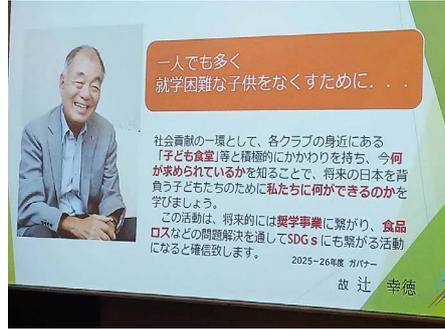
小島 礼文君：早退致します。

本日の合計 (3/11)	累計額
¥12,000	¥935,018

卓 話



第2740地区 社会奉仕委員会
高比良 耕一 委員長
『社会奉仕活動について』



2025～2026年度 第2回 家庭集会について

- テーマ ①本年度の会員増強について
②本年度委員会の反省と次年度への要望
※クラブ現況報告書を持参して下さい

A 班、B 班共に会場は、平安閣諫早サンプリエールとなります。

A 班 3月31日(火) 18:30～

- ◎山本健志 ○浦江芳征、辻保行、坂本伸二、大町誠、サルヴァドーライ美奈子、毎熊正太郎、長田篤史、吉田健一郎、日高正朗、山口大司、吉次良治、森由有、野中英己、山崎祥弘、辻本善樹、宮本峻光、久保泰正、原田典範、南部仁、御厨善光

B 班 4月1日(水) 18:30～

- ◎永井栄次 ○浦江芳征、小野秀喜、川野弘茂、荒木公義、岩下和明、塚原浩三、清水淳、千住良治、今川英樹、江嶋利満、古賀秀次、山口弘美、友永俊介、植杉親優、小島礼文、高瀬善久、木村隆二、中島恵美子、木村真一、丸田大樹、御厨善光

2025-2026年度 国際ロータリー第2740地区 第7・8グループ I.M

大会テーマ「魅力あるリーダーとは」～共に紡ぐ未来～

日付：2026年3月7日(土) 場所：ホテルグランドパレス諫早

ホ ス ト ク ラ ブ：諫早ロータリークラブ

コ・ホストクラブ：諫早北ロータリークラブ・諫早西ロータリークラブ

諫早多良見ロータリークラブ・雲仙 諫早南ロータリークラブ





3月7日(土)に、2025-2026年度国際ロータリー第2740地区 第7・8グループI.Mが、ホテルグランドパレス諫早にて開催されました。ホストクラブを諫早ロータリークラブとし、大会テーマを『「魅力あるリーダーとは」～共に紡ぐ未来～』にて、基調講演や座談会が行われました。

その後懇親会が行われ、アトラクションには、座談会でパネリストを務めた奥田修史氏(諫早RC)が学校長をされている創成館高等学校チアリーディング部×DRAGONSによるパフォーマンスが披露されました。

出席された会員の皆様、お疲れ様でした。

『ロータリーの友』3月号 「ロータリー財団管理委員長からのメッセージ」より

それは水から始まる

2025-2026年度 ロータリー財団管理委員長 HOLGER KNAACK

2013年以来、ロータリー財団は、水と衛生に関する数干もの取り組みを支援するため、2億3,000万ドル以上を投資してきました。こうした実績の背景には、ロータリー独自のアプローチがあります。

私たちは、その場限りの解決策にとどまらず、地域社会が何世代にもわたって水・衛生システムを管理できるよう研修を行い、単なる施しを超えた「持続可能な変化」を実現してきました。ロータリーの「水と衛生」重点分野のマネジャーを務めるエリカ・グウィンさんは、次のように語っています。

「私はこれまで数百人の会員と協力し、プロジェクトの持続可能性とインパクトを高めるための専門的な支援を行ってきました。現地を訪れるたびに、会員の姿勢はもちろん、そのインパクトが予想をはるかに超えて広がっていることに、強い感銘を受けます。

ウガンダ北部を訪問した際、かつて少年兵として連れ去られ、脱走した経験を持つロータリー会員に出会いました。後にロータリーに入会した彼は、かつての避難場所だった学校や医療施設に恩返しをしたいとの思いから、水と衛生の改善に取り組みました。今度は地域全体の健康と安全、そして活力を支える拠点となったのです。

インド・マハーラーシュトラ州では、大規模プログラム補助金による取り組み『インドにおける水へのアクセスとより良い収穫のためのパートナー』が、伝統的な農業地域に灌漑をもたらし、女性たちに発言の場を与えている様子を目の当たりにしました。土地を所有できなかった女性たちが、この水プロジェクトを通じて、森林の手入れやその他の収入創出活動に参加できるようになりました。農業技術に関する知識を身に付け、経済的な自立と尊厳を獲得していったのです。

紛争の影響を受けた地域で水の問題が特に深刻化するのは、偶然ではありません。ハイチでは、情勢不安や暴力から回復しつつある地域社会において、水に関するプロジェクトがレジリエンス(回復力)を取り戻す上で中心的な役割を果たしている様子を見てきました。こうした例は世界各地に共通しています。水プロジェクトは、安全な水を提供するだけでなく、ロータリーの他の重点分野にも波及効果をもたらし、安全、誇り、そして希望の源となっているのです」

実際に、水プロジェクトは健康の改善に寄与し、経済的機会を創出し、就学率の向上を通じて教育を後押ししています。特に、水くみに長時間を費やす必要がなくなった子どもたちへの効果は顕著です。そして、貧困と闘う力にもなっています。

ロータリー財団への寄付、そして水プロジェクトへの参加を通じ、皆さんもこの成功の一翼を担っています。私たちの全ての行動が、どこかで誰かに新たな機会をもたらしています。